

●人事行政の運営等の状況

(4) 職員の初任給の状況（平成 20 年 4 月 1 日現在）

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況（平成 20 年 4 月 1 日現在）

区 分		決定初任給	採用 2 年経 過日給料額
一 般 行政職	大学卒	172,200 円	184,200 円
	高校卒	140,100 円	148,500 円

区 分		経 験 年 数		
		10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満
一 般 行政職	大学卒	264,200 円	313,800 円	370,300 円
	高校卒	228,200 円	271,300 円	306,400 円

②経験年数は、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の、採用後の年数をいいます。

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況（総務省：給与実態調査）（平成 20 年 4 月 1 日現在）

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標準的な 職務内容	主事 技師	主事 技師	主任	副主幹 主査	課長補佐	参事 課長 主幹	部長 理事 次長	
職員数	22 人	19 人	24 人	23 人	14 人	28 人	11 人	141 人
構成比	15.6%	13.5%	17.0%	16.3%	9.9%	19.9%	7.8%	100%

②1. 市の職員の給与に関する条例に基づく給料表の等級区分による職員数です。  
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名です。

(7) 職員手当の状況

区 分	滑 川 市			国		
期末手当 勤勉手当	(20 年度支給)			(20 年度支給)		
		期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
	6 月期	1.40 月分	0.75 月分	6 月期	1.40 月分	0.75 月分
	12 月期	1.60 月分	0.75 月分	12 月期	1.60 月分	0.75 月分
	計	3.00 月分	1.50 月分	計	3.00 月分	1.50 月分
退職手当	職制上の段階、職務の等級による加算措置あり			職制上の段階、職務の等級による加算措置あり		
	(支給率)	自己都合	勧奨・定年	(支給率)	自己都合	勧奨・定年
	勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分	勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分
	勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分	勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分
	勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分	勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分
	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分

	区 分	全職種
特殊勤務手当 平成 19 年度	職員全体に占める 手当支給職員の割合	18.6%
	支給職員 1 人当たり 平均支給年額	28,317 円
	手当の種類 (手当数)	6
	手当の名称	市税等賦課徴収事務 救急傷病者搬送業務 深夜消防業務 感染症防疫業務 行旅病死人の取扱業務 用地交渉業務

※特殊勤務手当とは、著しく危険、不快、不健康または困難な勤務その他著しく特殊な勤務に支給する手当です。

時間外手当	19 年度	支給総額	43,078 千円
		職員 1 人 当たり 支給年額	208,104 円
	18 年度	支給総額	47,240 千円
		職員 1 人 当たり 支給年額	223,886 円

区 分	内 容	
扶養手当	配偶者 扶養親族 〃（配偶者なしの場合の 1 人目） 〃（満 16 歳から 22 歳までの子）	13,000 円／月 6,500 円／月・人 11,000 円／月 加算 5,000 円／月・人
住居手当	借家など（最高支給限度額） 持家居住者（世帯主で取得後 5 年を経過していないもの）	～ 27,000 円／月 2,500 円／月
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額（支給最高限度額） 交通用具使用者は使用距離に応じ	～ 55,000 円／月 2,600 円～ 35,000 円／月

②扶養・住居手当は国と同じであり、通勤手当は県と同じです。

## 滑川市人事行政の運営等の 状況の公表について

滑川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成 19 年度における滑川市人事行政の運営等の状況について、次のとおりお知らせします。

### 1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員の採用および退職の状況（採用：平成 20 年度、退職：平成 19 年度）（単位：人）

採 用（競争試験）					退 職				
一般行政事務	保健師	学芸員	消防士	採用計	定年退職	勸奨退職	自己都合退職	その他（死亡、 免職、失職）	退職計
6（3）	3（3）	1（－）	2（－）	12（6）	12（2）	－（－）	1（1）	2（1）	15（4）

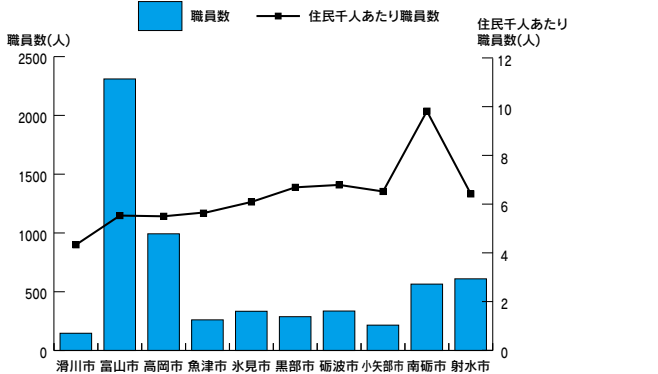
※（ ）内は女性数であり、内書きです。

(2) 部門別職員数の状況（総務省：定員管理調査）（各年 4 月 1 日現在）

部門		一般行政部門									特別行政部門			公営企業等会計部門				合計
区分		議会	総務	税務	民生	衛生	農水	商工	土木	小計	教育	消防	小計	水道	下水道	その他	小計	
職員数	H20	4	46	14	35	11	12	4	21	147	33	34	67	7	7	22	36	250
	H19	4	46	14	35	10	12	6	23	150	35	34	69	7	9	18	34	253
対前年増減数		0	0	0	0	1	0	△2	△2	△3	△2	0	△2	0	△2	4	2	△3

（参考）県内の他市と比較した職員数（一般行政部門）（平成 20 年 4 月 1 日現在）

	職員数	住民基本 台帳人口	住民千人あたり 職員数
滑川市	147	33,900	4.34
富山市	2,310	417,282	5.54
高岡市	993	180,121	5.51
魚津市	261	45,925	5.68
氷見市	334	54,723	6.10
黒部市	288	43,012	6.70
砺波市	336	49,441	6.80
小矢部市	216	33,070	6.53
南砺市	565	57,452	9.83
射水市	610	94,929	6.43



### 2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 （年度末）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費比率 (B/A)	参考 18 年度 人件費比率
19 年度	H20.3.31 33,900 人	千円 12,737,996	千円 602,048	千円 1,957,347	% 15.4	% 16.3

②1. 普通会計とは、水道事業会計（企業会計）などを除く市事業全般を行うための会計をいいます。  
2. 人件費には、一般職員に支給される給与のほか、退職手当組合負担金・共済費および市長・議員などの特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

(2) 職員給与費の状況（普通会計予算）（単位：千円）

区分	職員数 A	給 与 費				1 人当たり 給与費 (B / A)	そ の 他 職員手当	共済費
		給 料	職員手当	期末・勤勉 手当	計 B			
20 年度	212 人	828,365	115,024	337,759	1,281,148	6,043	238,856	217,493

②その他の職員手当には、退職手当組合負担金および職務の特殊性により特定の職員に支給される手当（特殊勤務手当、夜勤手当など）を計上しています。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般 行政職	330,700 円	372,975 円	43.3 歳
技能 労務職	287,000 円	304,467 円	51.8 歳

②平均給与月額は、平均給料月額に扶養手当、通勤手当などの諸手当を加えたものです。

